

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 12 月 15 日 (18:30～ 19:30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー スタッフ 1 2 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4 人	5 人	3 人	0 人	12 人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・ケアマネが中心になって、ご利用者やご家族の事前情報を出来るだけ早めにミーティングや会議で周知する。 その後は担当者が中心となって初期支援内容を検討、早めにミーティングや会議で周知する。・職員は特に事業所の雰囲気や環境に慣れて頂く間(1～2週間目)に目配りや気配りを行い十分に関りを持つ事。
前回の改善計画に対する取組み結果
ご利用者の担当スタッフが中心となってケアの提案など行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4	3	5	0	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	9	1	0	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	3	9	0	0	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	8	0	0	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・利用開始前は会議や事前情報等で、情報共有している。利用後は介護支援経過記録を用いて、ご本人やご家族の状態をスタッフ間で情報共有できている。・サービス利用時には特にご本人との関わりを大切にし、不安を和らげようと心がけている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・紹介後、直ぐのご利用者が多く、アセスメント機会やご本人・ご家族の聞き取り時間が不足していた為、事前の情報が不十分でスタッフに周知できていない時があった。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・紹介直後に利用される方については、特に注意を払って観察し、気づき等をスタッフ間で共有していく。・通い始めて間もない時は、目配り・気配り・声かけを大切にし、通いが継続できるよう支援していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 12 月 15 日 (18:30～ 19:30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー スタッフ 12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2 人	9 人	1 人	0 人	12 人

前回の改善計画

・ご利用者本意の支援を行う為に日々の関りを振り返り、必要時にはご家族にも確認しながらモニタリングを継続していく。支援内容に変更があればミーティングや会議にて周知を徹底していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

ご利用者の担当職員は月に 1 回モニタリングを実施し、支援内容を振り返り、支援に悩んだ際には会議やミーティングで話し合っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	5	6	1	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	4	6	0	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	4	7	0	12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	5	5	0	12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・日常での関わりで「～したい」ことを引き出したり、困っている事を把握している。
・月に 1 回のモニタリングを行っている。変化や変更がある場合、ケアマネや他職員へ情報提供し共有に努めている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・その日を楽しく過ごして頂く事に精一杯で、ご本人のゴール「目標」を考えていなかった。
・意識不足の為、自己実現に注目してモニタリングする事が足りていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

・日々の関りを大切にし、「本人の目標」を追求していき、その都度気づいた事は記録に残していく。
・担当一人で悩まず、ミーティングや会議を利用し話し合っていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 12 月 15 日 (18:30～ 19:30)

3. 日常生活の支援

メンバー スタッフ 12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	6 人	5 人	1 人	12 人

前回の改善計画	・「以前の暮らし方」について、自分に置き換えて(好きな人に置き換えて)考えてみる。ご本人の細かい所に目を向け、知りたいという思いを伝えコミュニケーションをとる。情報を整理して共有し、さらに関りを深めることで必要な支援を考えていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・知りたいという思いが足りない為「以前の暮らし方」を多く把握できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	0	1	9	2	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	7	5	0	0	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	8	4	0	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	9	2	1	0	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	5	7	0	0	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・担当者を中心に情報収集行い、本人に合わせた基礎的な介護は実施できており、更にその日の状態に応じて、介助・支援を行っている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・本人からの情報だけでは不確かであり、更に記録の不十分、記録の確認不足が原因でアセスメント不足の為、以前の暮らし方を 10 個以上把握出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・積極的なコミュニケーションで多くの声を引き出し、理解を深めていく。その情報も都度共有していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 12 月 15 日 (18:30～ 19:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー スタッフ 12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	2 人	72 人	1 人	12 人

前回の改善計画	・感染予防に努め、事業所は地域との関りを進めて行く。今後も家族含め身近で支えてくれている地域の方(地域資源)と本人のつながりの把握に努め、本人中心の生活スタイルを築けるよう支援していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	感染状況をみながら地域の清掃活動に参加できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	6	5	1	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	4	4	1	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	2	10	0	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	0	8	4	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・まずは事前情報から把握し、更に送迎時に家族と情報交換している。 ・ご家族の介護負担が軽減できるようサービスの提案、対応に努めている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・コロナ禍の為、地域の行事参加に制限があり、更に地域資源の活用が減っている。 ・ご本人やご家族とのコミュニケーション不足により情報収集不足や情報確認不足の時がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・引き続き感染対策に努め、可能な限り地域との関りを進めて行く。 ・本人や家族とのコミュニケーションを図り、生活に必要な地域資源を把握していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年 12月 5日 (18:30～ 19:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー スタッフ12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	8人	2人	0人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ご利用者と関わる時間をとる。気づきや変化についても忘れずに記録に残し、毎日のミーティングや申し送りにて情報共有を行う。担当者は必要時会議にて更に情報伝達を行う。地域資源についても会議で話し合い、本人に必要な支援を検討、実施していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 地域資源について話し合う機会がなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	8	4	0	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	5	1	0	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	5	6	1	0	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	8	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 本人の状態や希望に合わせて「通い」「訪問」「泊まり」を利用していただいている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍の為、地域との交流がなく地域資源が以前よりも使えていない。 地域資源について知識不足もある為、会議等で勉強会をしていく必要がある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 柔軟な支援に近づけるよう、事業所だけではなく、必要な地域資源も活用していく。その為には、勉強会等で地域資源について知識を深め、提案できるようにしていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 12 月 15 日 (18:30～ 19:30)

6. 連携・協働

メンバー スタッフ 12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	5 人	0 人	7 人	12 人

前回の改善計画	・新型コロナウイルス感染症の状況をみながら、ボランティアさんの受入れ再開を進め、地域の情報も取り入れていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ボランティアの受入を中止しているものの、手紙や年賀状にて繋がりを保っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	3	2	7	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	0	1	11	12
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	2	0	10	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	0	0	12	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ボランティアさんの来所は難しいが、画材を提供してもらったり絵手紙を郵送したり、関わり方は変化しているが、現在も繋がりを保っている。 ・ケアマネを通し、その他のサービス機関との連携は行えていると思う。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・コロナ禍の為、以前のような地域イベントや参加、地域住民の来所はできていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・引き続き、感染症の状況をみながら、ボランティアさんの受入再開を進め、繋がりを保っていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 12 月 15 日 (18:30～ 19:30)

7. 運営

メンバー スタッフ 12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	2 人	3 人	7 人	12 人

前回の改善計画	・運営推進会議にて事業所での活動内容報告だけでなく、避難訓練やレク、活動の様子などを見てもらう場にしていく。実際に職員や利用者とも話が出来る場としたい。コロナ禍の為状況を見ながら進めていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・コロナ禍の為、運営推進会議は開催出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	2	2	6	2	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	6	1	1	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	3	3	1	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2	2	3	4	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・利用者・家族からの意見や要望に対し、丁寧且つ迅速に対応できている。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・コロナ禍の為、外部との関わりは難しく、他事業所や地域と協働した取り組みや交流ができていない。 ・事業所のあり方について、意見を言えないときもある。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) ・小さなことでも職員全員が意見を言える環境づくりをしていく必要がある。 ・引き続き、運営推進会議のあり方を考え、レクリエーションや活動の様子を見てもらう場にしていく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 12 月 15 日 (18:30～ 19:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー スタッフ 12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3 人	8 人	0 人	0 人	12 人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・小さなヒヤリを見逃すと大きな事故につながる可能性あり。を合言葉にリスクマネジメントを行う。各担当者にヒヤリや事故の振り返りを行ってもらおう。また、今後予測されるリスク、同一のヒヤリがないか確認し検討する、リスクマネジメント担当者話し合い、ミーティングや会議で報告し対応や対策を考える。記録、伝達を行う。・感染症の状況を確認しながら研修参加に努める。研修後の内部伝達をしっかりと行う。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・ヒヤリについて話し合いが足りず、同様のヒヤリが発生していた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	4	5	0	2	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	4	2	4	12
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	1	9	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	6	2	2	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・スタッフ会議にて看護による勉強会を実施している。・研修出席者の研修報告がスタッフ会議で行われている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ヒヤリハットについて、話し合いが足りず、周知不足や危機意識の低さから、同様のヒヤリハットが発生していた。・コロナ禍の為、外部研修に参加できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">・引き続き、感染防止に努め、研修参加できた際にはスタッフ会議にて研修報告していく。・小さなヒヤリも挙げていき、同様のヒヤリが挙がらないよう対応や対策について全員が納得するまで話し合う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年 12月 15日 (18:30～ 19:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー スタッフ 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	5人	3人	0人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">各事項①～⑤までの研修への参加と内部への伝達を行い理解を深める。挨拶や言葉かけについて定期的に振り返る機会を設ける。(笑顔で丁寧で優しい言葉を心かける)
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">ZOOM等の研修で徐々に参加している。朝、出勤したら必ずその日の通い利用者全員に挨拶する習慣が確立されている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	7	3	2	0	12
②	虐待は行われていない	8	3	1	0	12
③	プライバシーが守られている	7	4	1	0	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	5	3	1	3	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	3	2	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">ホスピタリティを実践することにより、言葉の虐待は行われていない。個人情報の取り扱いは徹底されている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">ミーティング時は静かな場所で行う時がある為、職員間での会話内容が聞こえているのではないかと思う時がある。慣れや「人生の先輩・お客様」という意識に欠け、言葉遣いが崩れる時がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">引き続き、各項目①～⑤までの研修への積極的な参加と内部への伝達を行い理解を深める。敬う気持ちを持って接することで、丁寧な言葉遣いを心掛けていく。	